Panasonic®

SmartArchi
通路照明ブラケット

施工説明書
取扱説明書
保管用

（一般屋内用）

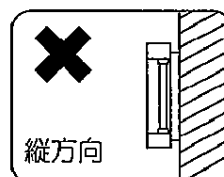
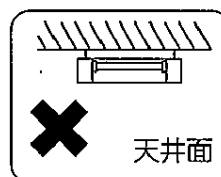
品番 FYY44020（単体） FYY44021（連結左端）
FYY44022（連結中間） FYY44023（連結右端）

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼して下さい。

施工説明 工事店様へ、この説明書は保守のためお客様へ必ずお渡しください。

安全に関するご注意

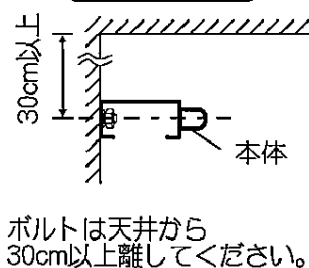
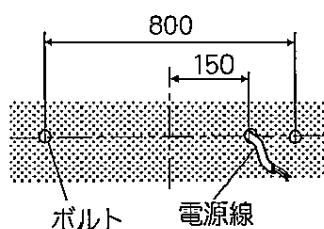
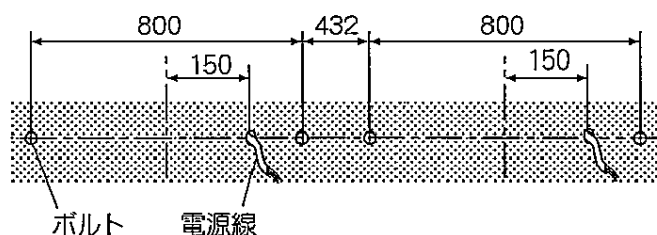
⚠ 警告

- ●施工は、取扱説明書にしたがい確実に行う。施工に不備があると火災・感電・落下の原因となります。
- ●器具の取付けは質量に耐える所に取扱説明書にしたがい確実に行う。落下の原因となります。
- ●器具を改造しない。火災・感電・落下の原因となります。
- ●壁面取付以外では使用しない。火災・感電・落下の原因となります。
- ●表示された電源電圧（定格電圧±６％）、周波数以外の電源で使用しない。火災・感電の原因となります。

⚠ 注意

- ●直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動のある場所、雨の吹き込みを受ける場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。火災・感電・落下の原因となります。
- ●周囲温度は5℃～35℃以外では使用しないでください。ちらつきや短寿命の原因となります。

取付制限及び器具取付ピッチについて

取付制限

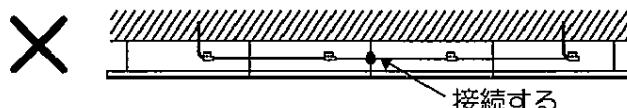
ボルトは天井から30cm以上離してください。

単体取付の場合

連結取付の場合

器具間電源送りについて

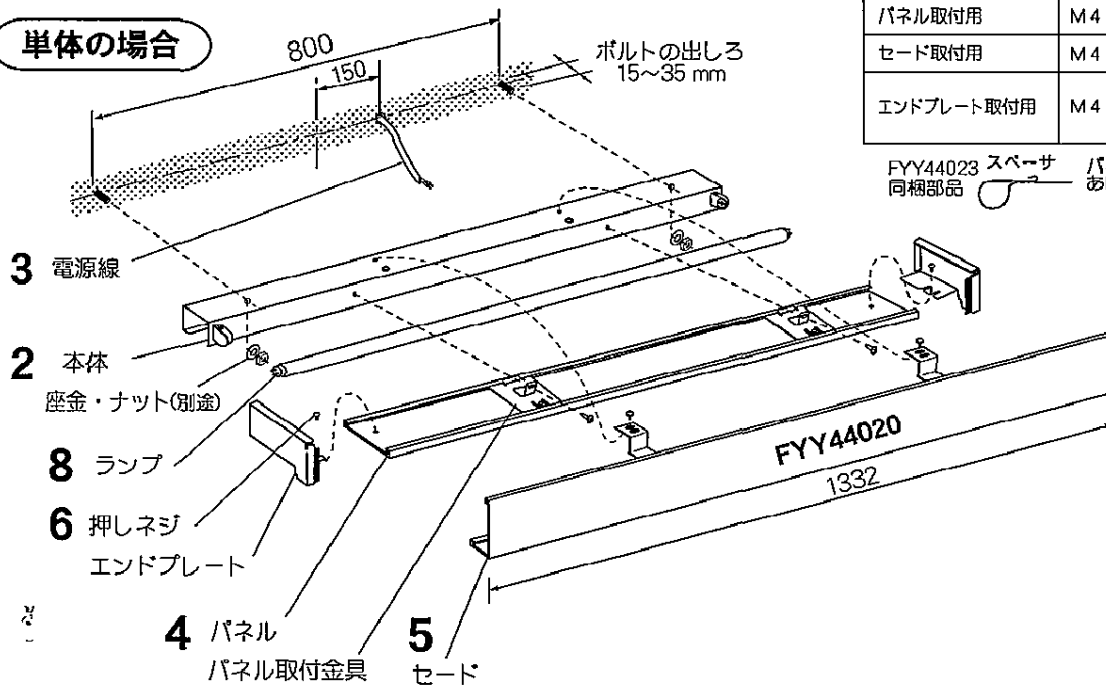
●コードの接続は以下のように行ってください。火災・感電の原因となります。

○ ・端(片側)から順番に送る。

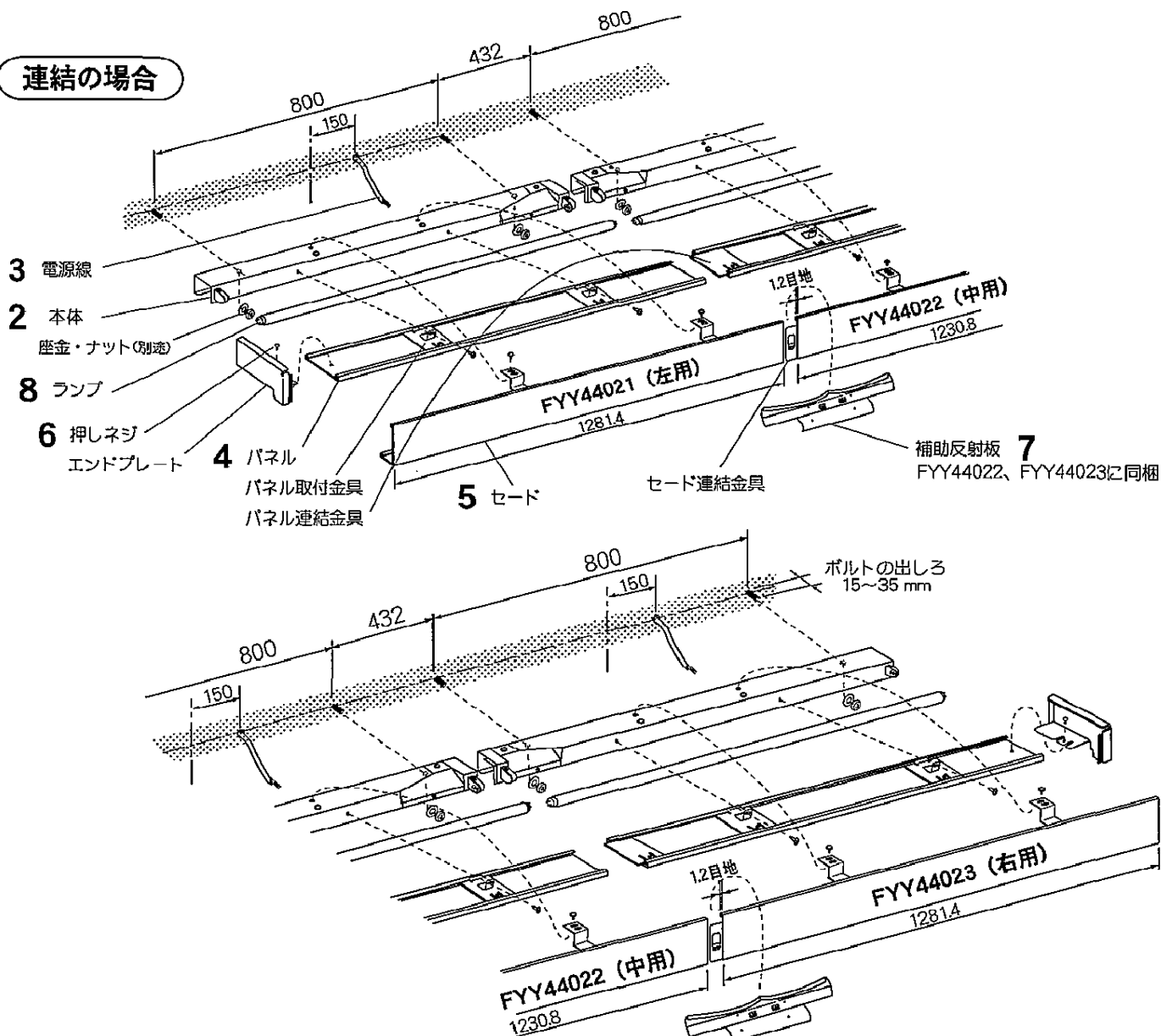
○ ・途中から両端に向けて送る。

○ ・両端から送り、途中で接続しない。

× ・両端から送り、途中で接続する。

各部のなまえと取付方

・取付の前に器具が下図の状態になるようにネジを外してください。

下表の適合ネジをご確認のうえ、ご使用ください。

用途	サイズ	形状	数量
パネル取付用	M4×8		全品番共通 2ケ
セード取付用	M4×8		全品番共通 2ケ
エンドプレート取付用	M4×5		FYY44020 2ケ FYY44021 1ケ FYY44023 1ケ

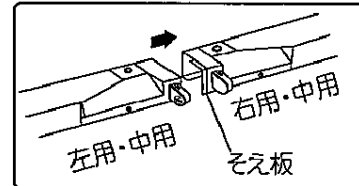
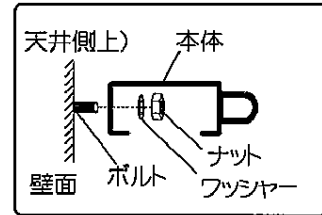
FYY44023 同梱部品 スペーサ ― パネル、セード間の目地（1.2mm）をあける際に使用します。

各部のなまえと取付方

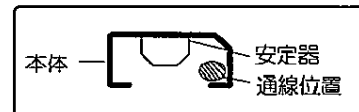
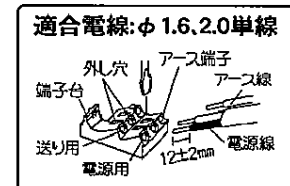
1. 取付前の確認

・器具質量(4.1kg:FYY44020)に十分耐えるよう取付部の強度を確保する。
(取付ボルトは、W3／8又はM10を使用する。)
不備があると器具落下の原因となります。

2. 本体の取付

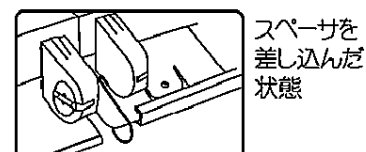
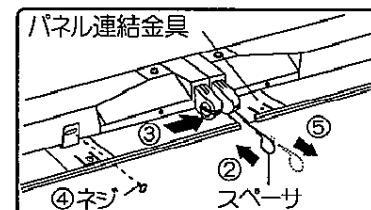
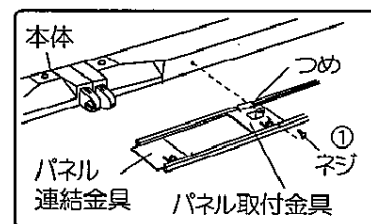
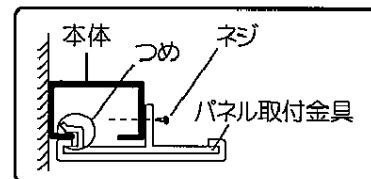
・電源線、アース線を本体の電源穴から引き込んでおく。
・本体を取付ボルトで確実に壁面に取付ける。
※本体には方向性があります。右図のように取付けてください。
不備があると器具落下の原因となります。

(連結の場合)
・本体は右用器具(FYY44023)からそえ板に合わせて取付けてください。

3. 電源線とアース線の接続

・電源線、アース線を端子台に確実に差し込む。
・D種(第3種)接地工事が必要です。
・この器具は器具内送り配線が可能です。
・端子台の容量は20Aです。
接続が不完全な場合や容量オーバーの場合、火災の原因となります。
※送り線は本体内部に収納してください。

4. パネルの取付

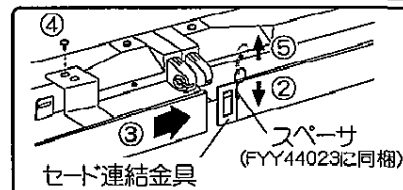
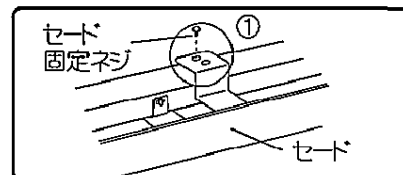
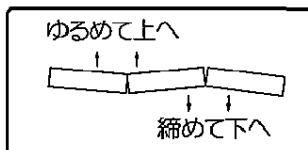
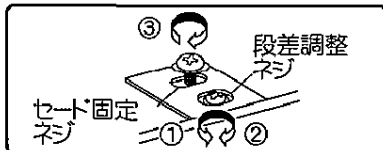
・パネル取付金具のつめを本体に引掛けネジ止めする。
取付が不完全な場合、パネル落下の原因となります。

(連結の場合)
・パネルは右用器具(FYY44023)から取付けてください。
・連結するパネル間には、スペーサを使用して適正な目地(1.2mm)をあけてください。

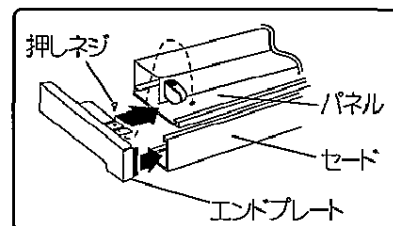
①右用器具のパネルを本体にネジ止めする。
②スペーサ(右用器具に同梱)をパネル連結金具に差し込む。
③となりの器具のパネルを連結金具に差し込んで取付ける。
④スペーサがパネルに隙間なく挟まれているのを確認してネジ止めする。
⑤スペーサを抜き取る。

5. セードの取付

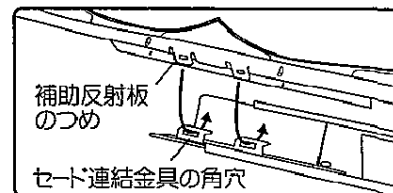
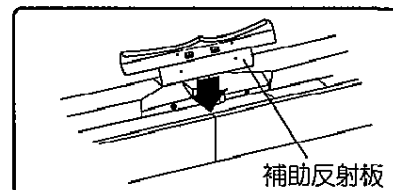
・セードを本体にネジ止めする
取付が不完全な場合、セード落下の原因となります。

(連結の場合)
・セードは右用器具(FYY44023)から取付けてください。
・連結するセード間には、スペーサを使用して適正な目地(1.2㎜)をあけてください。
①右用器具のセードを本体にネジ止めする。
②スペーサ(右用器具に同梱)をセード連結金具に差し込む。
③となりの器具のセードを連結金具に差し込んで取付ける。
④スペーサがセードに隙間なく挟まれているのを確認してネジ止めする。
⑤スペーサを抜き取る。

連結部の段差･すきまの調整方法
①セード固定ネジをゆるめる。
②段差調整ネジを上下に動かしセード連結部の段差を調整する。
③セード固定ネジを締め付けて固定する。

6. エンドプレートの取付

・パネル、セードの溝に合わせてエンドプレートを片側から差し込み、押しネジで固定する。
取付が不完全な場合、エンドプレート落下の原因となります。

(確認) 取り付け後､パネルとエンドプレートの間にすき間がないことを確認する。

7. 補助反射板の取付

(連結の場合)
・補助反射板のつめをセード連結金具の角穴に差し込む。
取付に不備があると壁面に光むらが出る場合があります。

8. ランプを確実に取り付ける

取付に不備があると、落下・火災の原因となります。

安全に関するご注意

⚠ 警告

●器具を改造しない。火災・感電・落下の原因となります。
●煙が出たり、変な臭いがするなどの異常状態のままで使用しない。感電・火災の原因となります。
すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼してください。

⚠ 注意

●ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
●照明器具には寿命があります。設置して10年※経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。
点検・交換してください。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
●周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
●1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。
3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに落下・感電・火災などに至る場合があります。
●アルカリ系洗剤は使用しない。強度低下による破損の原因となります。

使用上のご注意

●ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離してご使用ください。
雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
●同時通訳機等の誘導無線をご使用になられる場合、雑音が入る場合があります。
事前に確認し、対策を講じてください。

保証について

●保証について・・・・・・・・・・ この商品の保証期間は1年間です。但し、安定器は3年間です。
ランプ等の消耗品は除きます。
詳細は弊社カタログをご参照ください。

●保証書について・・・・・・・・・ 保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。

●補修用性能部品（電気部品)について・・・・・・・・・ 弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、
6年間保有しています。補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れ・ランプ交換 ⚠ 注意（必ず電源を切って行なってください。感電の原因となります。）

●器具の清掃について・・・・ 水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。
変色、変質、強度低下による破損の原因となります。
●ランプ交換について・・・・ 本体表示にしたがって、下記の指定された部品を使用してください。
（パナソニック製のランプをご使用ください）

交換部品	Hf蛍光ランプ	FHF32EX